



こもれび新聞

2023年
6月号

連絡先：〒197-0825 東京都あきる野市雨間385-2 電話 042-550-3030 FAX 042-558-0756
発行者：社会福祉法人さくらぎ会・特別養護老人ホーム こもれびの郷 <http://www.komorebinosato.or.jp>

今後の感染症対策 について

新型コロナウイルスの五類感染症への変更に伴い、社会の様々な面で旧来の環境に戻す動きがみられております。
高齢者施設においても、利用者の皆様には多くのご不便をおかけしてまいりました。それは場合によっては生活の質（QOL）に影響を及ぼすような場面もありました。

これは職員一同心を痛めていることでもありました。今後、それらを取り戻すために以下の変更を行って参ります。

- ・生活環境の復旧
- ・配置替え物をもとに戻す
- ・お食事席の復旧
- ・消毒薬等の再配置
- ・3階舞台の復旧
- ※可能なものから戻します。

＜面会について＞

- ・7月より館内での面会再開
- ・混雑予防の為、予約制は継続
- ・3名様30分まで可能
- ※詳しくは別に文章作成

＜行事・余暇の再開＞

- ・夏祭りを集合型で再開
- ・長寿を祝う会を集合型で再開
- （ご家族の参加や方法は検討中）
- ・利用者旅行の再開
- （近隣日帰りで行う）
- ・外部ボランティアの再開（夏頃）
- ※流行により変更あります。

現在都内の各施設が同様の取り組みを開始しております。こもれびの郷でも、同業者組合からの情報や都の指導などにそって順次これらの取り組みを進めてまいります。

但し、感染症の動向は引き続き注視し、予想される流行には万全な対応を行える様な準備も引き続き行なって参ります。

感染症対策実施中

- ・利用者様の外出外泊停止
 - ・ボランティア活動の停止
- 右記現在実施中ですが、今後緩和の場場合は、別途お知らせいたします。

ハンドブック研修

過日表記研修を行いました。これは独自の研修で、福祉を仕事とする者の倫理観を学び、合わせて働きやすい職場作りのためのルール確認を目的としています。今回はこの内容を以下にご紹介いたします。

- ①はじめに
 - ・法人理念と方針の確認
 - ・今年度の重点目標確認
 - ②福祉従業者の倫理
 - ・倫理と行動規範
 - ・プライバシーと秘密保持等
 - ③サービスにおける基本態度
 - ・挨拶と言葉使い
 - ・身だしなみ・職場のマナー
 - ④個人としての姿勢
 - ・前向きに行う・報告連絡相談
 - ・業務効率化・リスクマネジメント
 - ⑤組織の一員としての姿勢
 - ・ルールを守る・チームワークとは
 - ・地域への貢献・経営への意識
- 毎年確認することによって統一した意識で仕事に向かいます。それが利用者の皆様への質の高いサービス提供へと繋がっていくことを目指しております。

委員会活動について

こもれびの郷では、現在以下の5つの専門委員会設置されています。

- ・入浴褥瘡予防委員会
- ・食事口腔ケア委員会
- ・余暇広報委員会
- ・排泄感染症委員会
- ・事故防止身体拘束廃止委員会

これらは、利用者の皆様へ提供するケアサービスの質の向上と、その均一化を目的としており、原則毎月行われています。委員長はケアワーカーの主任と副主任が務めており、4つあるユニットから1、2人の代表が参加しております。今回は、その中から余暇委員会の会議報告をいたします。

＜第2回委員会議事要録＞

- ・月例確認項目
ケアチェック表の確認
誕生日一覧表の更新
- ・七夕の短冊づくり
六月に設置予定の笹へつける
- ・居室装飾について
居室入口の五月季節飾り撤去
- ・コーヒードの購入
各利用者様の誕生日企画に
余暇コーナーへ設置済

委員は、自分の所属するユニットからの情報を持ち寄り、またそのユニットの代表として意見を述べます。

ここでの細かい情報や、他のユニットでの取り組みを知り、全体としてみを統一化された状態で提供できる様に努めてまいります。



調理室より

栄養士 武田 ゆめ

日中は気温の高い日も多くなり、春から夏へと季節の移り変わりを感ずる日が続いていきます。最近では、二日間が十度ほどの気温差になる日もありません。まだ身体が暑さに慣れていない分、大きな気温差は体調を崩す原因に繋がりがやくなります。これからは夏本番の前には梅雨の季節が待っています。梅雨の時期は湿度が高い分、汗が蒸発しにくく身体に熱がこもりやすくなります。室内でも熱中症になる危険があります。室温調節をし、熱中症や脱水の予防に努めていきたいです。夏本番を迎える前に、早めに暑さに対応できる身体にしましょう。

4月末から5月にかけて、ゴールデンウィークがありました。5月の始めは祝日が続いていたので、祝日に合わせて施設で行事食をお出ししました。5月4日のみどりの日は、みどりにちなんで枝豆ご飯、初夏を感じさせる甘酸っぱい夏みかん缶をお出ししました。いなりずしは利用者の方からもリクエストが上がる人気のメニューです。こどもの日のこの日も利用者の方から美味しいの声を頂きました。一つずつ厨房職員で作っているため、喜びの声が聞けるととても励みになります。これから夏にかけて、こもれびの郷では夏野菜が収穫されます。利用者様に旬の美味しい野菜を召し上がって頂けるように、献立に組み込んでいきたいと思っております。



こどもの日の献立
(いなり寿司)

ユニット会議

こもれびの郷は、館内が4つのユニットに分かれています。それぞれに専属のチームが配属されており、利用者の皆様にケアサービスを提供させていただいております。チームでの行動となる為、定期的に会議を行い、問題解決や意識統一など行いながら業務標準化を目指しております。今回は、その会議の中で個別ケアの統一に関する確認などを紹介いたします。

へあるユニットの個別ケア確認

- ・O氏への援助
タオルたたみへ参加。
(社会参加。リハ目的)

- ・S氏への援助
お茶の時間にお菓子食されな
CM・栄養士と相談する

- ・Y氏への援助
体重増加している。
体を動かす場面を作っていく

これは一部で、全ての利用者の皆様に同じ様に目標を立てています。ケアプランとの整合性を測りながらも、直感的にその方に対して今一番気を使って差し上げたいことを細やかに確認しているのです。

こうした細やかな配慮、確認、対応の均一化がケアの質を高め、そして利用者の皆さまの生活の質を高めることにつながると考えております。ワーカーは利用者の方々の皆様の一歩身近に立つ職員として日々努力し、各部署の職員が連携してサポートしております。



仲良しの皆さんで屋外にて

お誕生日おめでとう ございます

こもれびの郷では、利用者の皆様のお誕生日の月にその方に合わせたお祝い、バースデー企画を行っております。

趣旨としては、こもれびの郷をご利用いただいている大切なお客様でもある皆様に、年に一回日頃の感謝を込めてお祝いをさせていただきます。企画は利用者様のお部屋の担当をさせていただいている職員が行い、「どの様な形で行えば喜んでいただけるか。」を考えて事を運んでおります。



満面の笑みで

からり施設散歩の旅

ファイル202 「窓からの風景」

素敵なお庭の見える窓からの風景。見えるのはテラス席とテーブル。飾らない野の花と差し込む光が避暑地の様な午後のひとときでした。職員有志のみなさんいつもお花をありがとうございます。



今月の芸術家

流行の植物画ぬりえ

書道クラブ作品

ボランティアア通信

活動再開の 見通しについて

新型コロナウイルス流行がひと段落し、世の中では様々な件が再始動しております。こもれびの郷では、利用者の皆様へのQOL向上に利するボランティアの皆様様の活動再開を計画しております。但し、その方法については慎重を期して参ります。現時点では概ね8月頃の再開を目標として調整を進めております。

俳句川柳クラブ

雨あがる

明月院の
四ひらがな
(渡邊吉氏)

夏休み

子どもを連れて
いちご狩り(庄司氏)

藤の花

気品保ちて
咲き続け(清水氏)

川浴いに

ずらりと泳ぐ
鯉のぼり(石川氏)

アジサイや

こっそり咲きし
寺の池(大塚氏)



<6月の行事>

- 1 木 ワクチン接種
- 2 金 理容
- 3 土 療法士指導
- 4 日
- 5 月 音楽クラブ
- 6 火 アロマクラブ
- 7 水 防災訓練
- 8 木 アロマクラブ
- 9 金 理容、俳句川柳クラブ
- 10 土 療法士指導
- 11 日
- 12 月
- 13 火 保育園交流会、茶道クラブ
- 14 水 利用者健康診断(入浴なし)

※ 感染症予防の為、余暇活動に外部ボランティアさんの参加をお休みしていただいております。

- 15 木 手芸クラブ
- 16 金 理容
- 17 土 療法士指導
- 18 日 午前午後入浴あり
- 19 月
- 20 火
- 21 水 出張喫茶・青蛾珈房
- 22 木 華道クラブ
- 23 金 訪問美容
- 24 土 療法士指導
- 25 日
- 26 月 アロマクラブ
- 27 火 手芸クラブ
- 28 水 書道クラブ

<7月の行事> ※変更の可能性あります

- 1 土 療法士指導
- 2 日
- 3 月 クラブ活動
- 4 火
- 5 水 防災訓練
- 6 木 クラブ活動
- 7 金 理容
- 8 土 療法士指導
- 9 日
- 10 月 クラブ活動

